



申請書（事業計画）書き方のポイント

II. 事業の背景・社会課題

新型コロナウイルス感染症により深刻化した社会課題

入力数 0 字

◆ 社会課題

- 課題の掘り下げは事業設計の上で重要なプロセス
- 事業の対象者はどのような問題・課題を抱えているか
- 新型コロナウイルス感染症によりどのように深刻化したか
- コロナ禍の影響により新たに生じた又は拡大した支援ニーズはなにか
- 社会課題解決の必要性・緊迫性はなにか
- 現状としてどのように認識しているか

事業設計の上で必要なプロセスです

(4) 今回の事業実行を通じた目標	実施・到達状況の目

(5) 事業実施後（1年後）以降に目標とする状態	

◆ 今回の事業実行を通じた目標

- 事業終了時に達成したい事業目標は何か
- 事業実施期間（1年）で達成できると考えられる目標になっているか

◆ 事業実施後以降に目標とする状態

- 最終的にどのような社会を実現したいのか
- 現在からみてどのような変化を目指したいのか

(2)活動(資金支援) (実行団体の活動想定)

(3)活動 (資金分配団体による伴走支援)

◆ 活動(資金支援)

- 事業目標にどのように到達するのか
- どのような実行団体の活動を通して目標が達成されるのか
- 想定される実行団体の活動内容は何か
- 事業実施期間（1年）に見合った活動内容か

◆ 活動(資金分配団体による伴走支援)

- 資金分配団体として、実行団体に行う伴走支援
 - ・ 事前評価、事後評価の実施についての支援
 - ・ 月1回の実施状況の確認と事業実施に関する助言
 - ・ 事業の実施状況や取り組み事例の共有や情報公開への支援
- 上記の活動以外に、資金分配団体として想定される実行団体への伴走支援がある場合には記載

IV. 実行団体の募集

(1) 採択予定実行団体数	
(3) 申請数確保に向けた工夫	
(4) 予定する審査方法 (審査スケジュール、審査構成、留意点等)	

◆ 実行団体の募集

- 目標を実現させるには、どういう実行団体がふさわしいのか
- 目標の到達にむかって一緒に走ることができる団体をどのように選ぶのか
- 実行団体は何団体を想定するのか
- 申請数確保に向けた工夫はなにか
- どのように審査をするのか

V.事業実施体制

(1)メンバー構成と各メンバーの役割

(2)他団体との連携体制

(3)想定されるリスクと管理体制

◆ 事業実施体制

- 協働・連携を志向した事業形態となっているか
- ふさわしい座組となっているか
- コンソーシアム形態がふさわしいか
- コンソーシアムの場合は、構成団体の役割を記載してください

申請書（事業計画書）作成の際にはこちらをご参考にしてください。

定の当機構の2021年度事業計画（認可を前提として）に基づく助成事業として4月より速やかに実施できるよう、認可を前提として公募を開始します。

【資料】

新型コロナウイルス対応支援助成 評価の実施について
[PDF形式\(195KB\)](#)

■ 公募要領 ■



新型コロナウイルス対応
支援助成 〈2021年度随時募集〉
公募要領ダウンロード
[PDF形式\(773KB\)](#)

JANPIA指定の様式は、下記からダウンロードしてください。

様式1

助成申請書 [PDF形式\(237KB\)](#)
(別紙1. 欠格事由に関する誓約書、別紙2. 業務に関する確認書、別紙3. 情報公開同意書を含む)



新型コロナウイルス対応
支援助成 〈2021年度随時募集〉
公募要領ダウンロード
[PDF形式\(773KB\)](#)

JANPIA指定の様式は、下記からダウンロードしてください。

様式1

助成申請書 [PDF形式\(237KB\)](#)
(別紙1. 欠格事由に関する誓約書、別紙2. 業務に関する確認書、別紙3. 情報公開同意書を含む)

様式2

団体情報 [PDF形式\(256KB\)](#) | [Excel形式\(33KB\)](#)

様式3

事業計画書 [PDF形式\(434KB\)](#) | [Excel形式\(85KB\)](#)

事業計画書（記入例） [PDF形式\(574KB\)](#)

様式4

資金計画書 [PDF形式\(662KB\)](#) | [Excel形式\(87KB\)](#)

資金計画書（記入例） [PDF形式\(686KB\)](#)

【参考】積算の手引き [PDF形式\(580KB\)](#)